

論文・著書 (英文)

- 1) Shiotani A, Tomifuji M, Araki K, Yamashita T. Transoral videolaryngoscopic surgery for en bloc resection of supraglottic and hypopharyngeal cancers. *Otolaryngol Head Neck Surg.* 144(2):288-289, 2011.02.
- 2) Tomifuji M, Imanishi Y, Araki K, Yamashita T, Yamamoto S, Kameyama K, Shiotani A. Tumor depth as a predictor of lymph node metastasis of supraglottic and hypopharyngeal cancers. *Ann Surg Oncol.* 18(2):490-496, 2011.02.
- 3) Saito K, Araki K, Reddy N, Guang W, O'Malley BW Jr, Li D. Enhanced local dendritic cell activity and tumor-specific immunoresponse in combined radiofrequency ablation and interleukin-2 for the treatment of human head and neck cancer in a murine orthotopic model. *Head Neck.* 33(3):359-367, 2011.03.
- 4) Reddy NP, Miyamoto S, Araki K, Liu T, Feldman M, O'Malley BW Jr, Li D. A novel orthotopic mouse model of head and neck cancer with molecular imaging. *Laryngoscope.* 121(6):1202-1207, 2011.06.
- 5) Shiotani A. Gene Therapy for Voice Disorder (Research and Reviews). *JMAJ.* 54(4): 258-262, 2011.07.
- 6) Yamashita T, Tomifuji M, Araki K, Kurioka T, Shiotani A. Endoscopic transoral oropharyngectomy using laparoscopic surgical instruments. *Head Neck.* 33(9):1315-1321, 2011.09.
- 7) Maekawa H, Matsunobu T, Satoh Y, Kurioka T, Nakamura A, Iwakami N, Shiotani A. Protective Effect of Neurotrophic Agent T-817MA Against Inner Ear Barotrauma in the Guinea Pig. *J Pharmacol Sci.* 16:117(1):67-70, 2011.09.
- 8) Kurita A, Matsunobu T, Satoh Y, Ando T, Sato S, Obara M, Shiotani A. Targeted gene transfer into rat facial muscles by nanosecond pulsed laser-induced stress waves. *J Biomed Opt.*16(9), 2011.09

原著論文・総説・症例報告（邦文）

- 1) 塩谷彰浩, 富藤雅之, 荒木幸仁, 山下拓. 手術手技: 経口的喉頭・下咽頭部分切除術 経口的咽頭部分切除術 (解説). 口腔・咽頭科. 24(2): 115-120, 2011.06.
- 2) 塩谷彰浩. 【頭頸部癌診療の今】 頭頸部癌の外科療法 咽頭癌に対する経口的咽頭部分切除術 (解説/総説). Pharma Medica. 29(7): 19-22, 2011.07.
- 3) 塩谷彰浩. 専門講座 音声外科とリハビリテーション (解説). 日本耳鼻咽喉科学会会報. 114(8): 742-745, 2011.08.
- 4) 塩谷彰浩. 嗄声 症状からアプローチするプライマリケア (解説). 日本医師会雑誌. 140(2): 268-271, 2011.10.
- 5) 塩谷彰浩. 喉頭・下咽頭癌の経口的手術. アドバンストコース 頭頸部癌治療の最前線. 日耳鼻 第25回専門医講習会テキスト. 2011.11.
- 6) 松延毅, 栗田昭宏. 防衛医科大学校におけるステロイド依存性感音難聴症例. [厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業] ステロイド依存性感音難聴の新しい診断方法および診断基準に関する検討: 平成22年度総括・分担研究報告書. pp40-41, 2011.03.
- 7) 松延毅, 塩谷彰浩. 【耳鼻咽喉科感染症の完全マスター】 病原体をマスターする ウイルス感染症 HIV ウイルス (解説/特集). 耳鼻咽喉科・頭頸部外科. 83(5): 212-216, 2011.04.
- 8) 松延毅. 【顔面・頸部疾患診療における論点】 顎下腺唾石症の治療は? —唾石摘出術の立場から—(解説/特集). JOHNS. 27(10): 1601-1605, 2011.10.
- 9) 松延毅. 【環境・生活習慣・スポーツと耳鼻咽喉科】 環境が耳鼻咽喉科領域の器官に与える影響 圧 (気圧・水圧) (解説/特集). JOHNS. 27(12), 2011.12.
- 10) 松延毅. 【聴覚-分子機構から先端治療まで】 内耳の病態と治療 音響外傷の病態と治療 (解説/特集). Clinical Neuroscience. 29(12), 2011.12.
- 11) 富藤雅之, 荒木幸仁, 山下拓, 塩谷彰浩. 咽頭・食道表在癌の新しい診断と治療 喉

頭・中下咽頭癌に対する経口的咽喉頭部分切除術 (Transoral Videolaryngoscopic Surgery: TOVS). 日本気道食道科学会会報. 62(2): 141-143, 2011.04.

- 12) 富藤雅之, 塩谷彰浩: 【こんなときどうする? 頭頸部外科編】 経口的腫瘍摘出中, 下咽頭に穿孔が! (解説/特集). 耳鼻咽喉科・頭頸部外科. 83(7): 478-480, 2011.06.
- 13) 溝上大輔, 一二三亨, 吉岡早戸, 井上潤一, 加藤宏, 小井土雄一, 塩谷彰浩. 意識障害のある吐血患者の上部消化管出血と後鼻出血の鑑別に Diagnostic Nasopharyngeal Packing: DNP が有効であった一例. 日本救命医療学会雑誌. 25: 29-32, 2011.08.
- 14) 溝上大輔, 一二三亨, 葛西毅彦, 岡田一郎, 吉岡早戸, 長谷川栄寿, 小笠原智子, 加藤宏, 井上潤一, 小井土雄一, 塩谷彰浩. 救命救急センターにおける高齢者の廃用性嚥下障害予防. 救急医学. 35(12): 1729-1733, 2011.11.
- 15) 田中伸明, 溝上大輔, 栗田昭宏, 増田行広, 松延毅, 塩谷彰浩. 対側の舌下神経麻痺を含む多発脳神経障害をきたしたハント症候群の1例. 耳喉頭頸. 83(10): 787-791, 2011.09.
- 16) 田村敦, 乾多久夫. 健常成人における頭部傾斜中の自覚的視性垂直位に対する体性感覚と視覚の影響. 防衛衛生. 58(6): 97-101, 2011.06.
- 17) 田村敦, 尾崎博和, 佐田吉隆, 小林拓輝, 乾多久夫. 空間識訓練中に誘発される眼球運動の Video - Oculography を用いた解析の試み. 防衛衛生. 58(10): 199-205, 2011.10.
- 18) 佐藤彩, 溝上大輔, 角谷真人, 葛西毅彦, 落合香苗, 一二三亨, 井上潤一, 加藤宏, 小井土雄一. 外傷性舌骨骨折の1例. 日救急医会関東誌. 32: 36-37, 2011.12.

著書 (邦文)

- 1) 塩谷彰浩. 声帯ポリープ. 今日の治療指針 2011 年版. 山口徹, 北原光夫, 福井次矢編, 医学書院. pp1288, 2011.01.

- 2) 塩谷彰浩. 喉頭疾患. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科研修ノート. 山嵜達也, 小川郁, 鈴木衛, 丹生健一, 久育男, 森山寛編, 診断と治療社. pp287-292, 2011.01.
- 3) 塩谷彰浩. 反回神経麻痺への遺伝子治療. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科研修ノート. 山嵜達也, 小川郁, 鈴木衛, 丹生健一, 久育男, 森山寛編, 診断と治療社. pp553, 2011.01.
- 4) 塩谷彰浩. 機能性発声障害にどう対処するか? 耳鼻咽喉科診療 私のミニマム・エッセンシャル. 本庄巖, 市川銀一郎編, 全日本病院出版会. pp198-200, 2011.04.
- 5) 塩谷彰浩. 大人と小児の喉頭乳頭腫はどう違うか? 耳鼻咽喉科診療 私のミニマム・エッセンシャル. 本庄巖, 市川銀一郎編, 全日本病院出版会. pp201-203, 2011.04.

国際学会発表

- 1) Matsunobu T, Kawauchi S, Kurita A, Kamide D, Kurioka T, Niwa K, Sato S, Kikuchi M, Shiotani A. Monitoring of cochlear tissue viability by measurement of light scattering change. The 34th MidWinter Meeting, Association for Research in Otolaryngology. Baltimore, USA. 2011.02.
- 2) Kurioka T, Matsunobu T, Kurita A, Kamide D, Satoh Y, Kanzaki S, Ando T, Akiyama T, Sato S, Shiotani A. Advanced gene transfer into the inner ear by the use of laser induced stress wave (LISW). The 34th MidWinter Meeting, Association for Research in Otolaryngology . Baltimore, USA. 2011.02.
- 3) Yamashita T, Miyamoto S, O'Malley BW, Li D. The role of MRN complex and PARP1 for cisplatin-based chemoresistance. The 102th Annual meeting of American Association for Cancer Research. Orlando, USA. 2011.04.
- 4) Mizokami D, Araki K, Tanaka N, Suzuki H, Tomifuji M, Inoue M, Hasegawa M, Shiotani A. Sendai virus vector-mediated transgene expression in the larynx. The 91st Annual meeting of American Laryngological Association. Chicago, USA. 2011.04.

- 5) Kosuda S, Shiotani A, Araki K, Tomifuji M, Kitamura N, Fujii H, Mizokami D. Comparison of sentinel node mapping between radiocolloid SPECT/CT and interstitial magnetic resonance lymphography using superparamagnetic iron oxides and gadoxetate sodium in the head and neck region - A preliminary animal study. 2011 Annual Meeting of Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging. San Antonio, USA. 2011.06.
- 6) Shiotani A, Tomifuji M, Araki K, Yamashita T. Transoral videolaryngoscopic surgery (TOVS) for en bloc resection of supraglottic and hypopharyngeal cancers. Collegium Oto-Rhino-Laryngologicum Amicitiae Sacrum. Belgium. 2011.09.
- 7) Yamashita T, Miyamoto S, O'Malley BW, Li D. P63-mediated cisplatin resistance with head and neck cancer. 2011 Annual meeting of American Academy of Otolaryngology-Head and Neck Surgery Foundation. San Francisco, USA. 2011.09.
- 8) Shiotani A, Tomifuji M, Araki K, Yamashita T. Transoral videolaryngoscopic surgery (TOVS) for en bloc resection of supraglottic and hypopharyngeal cancers. The 11th Japan-Taiwan Conference on Otolaryngology-Head and Neck Surgery. Kobe, Japan. 2011.12.(Symposium)
- 9) Matsunobu T, Kurita A, Shiotani A. Management of Sialoliths: A Preliminary Experience of Sialendoscopy in Japan. The 11th Japan-Taiwan Conference on Otolaryngology-Head and Neck Surgery. Kobe, Japan. 2011.12.

国内学会発表

- 1) 栗岡隆臣, 松延毅, 丹羽克樹, 栗田昭宏, 富藤雅之, 荒木幸仁, 塩谷彰浩. 副咽頭間隙に大きく進展し感染を繰り返した耳下腺嚢胞の1例. 第21回日本頭頸部外科学会. 宇都宮. 2011.01.
- 2) 荒木幸仁, 塩谷彰浩. 新しい声帯内注入術と喉頭癌・下咽頭癌に対する喉頭機能温存

- 手術. (特別講演) 日耳鼻東京地方部会城東地区 第9回音声・嚥下・呼吸の談話会. 東京. 2011.02.
- 3) 前川仁, 鈴木洋, 森田一郎. 良性喉頭疾患に対するスキマーラリンジェルブレードの使用経験. 第56回防衛衛生学会. 東京. 2011.02.
- 4) 丹羽克樹, 荒木幸仁, 栗岡隆臣, 塩見英佑, 加地辰美, 塩谷彰浩. 腫瘍出血に対する血管内塞栓術が延命に有用であった上咽頭癌の1例. 第56回防衛衛生学会. 東京. 2011.02.
- 5) 丸山祐一郎, 富藤雅之, 北川洋子, 荒木幸仁, 塩谷彰浩. 経口的下咽頭部分切除術後の誤嚥に対し、長期の嚥下リハビリを要した一例. 第34回日本嚥下医学会. 東京. 2011.02.
- 6) 佐藤彩, 溝上大輔, 角谷真人, 葛西毅彦, 落合香苗, 一二三亨, 井上潤一, 加藤宏, 小井土雄一. 外傷性舌骨骨折の1例. 第61回日本救急医学会関東地方会. 横浜. 2011.02.
- 7) 今井耕輔, 佐藤弘樹, 三富哲也, 塩谷彰浩. 防衛医大病院の電子カルテ導入報告現場主導型のシステム換装. 平成22年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議. つくば市. 2011.02.
- 8) 塩谷彰浩. 経口的に行う新しい喉頭手術. (特別講演) 第17回滋賀県耳鼻咽喉科オープンセミナー. 草津市. 2011.03.
- 9) 塩谷彰浩. 喉頭癌・下咽頭癌に対する経口的咽頭部分切除術. (特別講演) 埼玉医大国際医療センター包括的がんセンター教育カンファレンス. 日高市. 2011.03.
- 10) 荒木幸仁, 塩谷彰浩. 知っていますか? HPV(ヒトパピローマウイルス)が引き起こす色々な病気 ー耳鼻科医の立場からー. (ランチョンセミナー) 第25回日本助産学会. 名古屋. 2011.03.
- 11) 塩谷彰浩. 経口的に行う咽頭低侵襲手術. (特別講演) 第10回桜山耳鼻咽喉科難治疾患懇話会. 名古屋. 2011.04.
- 12) 塩谷彰浩. 咽喉科領域における最近のトピックス. (特別講演) 第31回阪神勤務医

- 耳鼻咽喉科研究会. 尼崎. 2011.04.
- 13) 塩谷彰浩. 経口的に行う咽喉頭低侵襲手術. (特別講演) 第9回札幌耳鼻咽喉科・頭頸部外科について考える会. 札幌. 2011.04.
 - 14) 鈴木洋, 富藤雅之, 荒木幸仁, 塩谷彰浩. 甲状軟骨I型術後、後部声門閉鎖を目的に BIOPEX 声帯内注入術を追加した1例. 第23回日本喉頭科学会. 旭川市. 2011.04.
 - 15) 田中伸吾, 鈴木洋, 富藤雅之, 荒木幸仁, 塩谷彰浩. 喉頭肉腫に対し、Laser cordectomy を行った1例. 第23回日本喉頭科学会. 旭川市. 2011.04.
 - 16) 塩谷彰浩. 経口的に行う咽喉頭低侵襲手術. (特別講演) 第60回御茶ノ水耳鼻咽喉・頭頸科治療研究会. 東京. 2011.05.
 - 17) 松延毅, 栗田昭宏, 塩谷彰浩. Sialendoscopy による唾石治療の注意点. 第112回日本耳鼻咽喉科学会. 京都. 2011.05.
 - 18) 溝上大輔, 荒木幸仁, 田中伸明, 鈴木洋, 井上誠, 長谷川護, 塩谷彰浩. センダイウイルスベクターを用いた喉頭への遺伝子導入. 第112回日本耳鼻咽喉科学会. 京都. 2011.05.
 - 19) 宮川義弘, 松延毅, 栗田昭宏, 栗岡隆臣, 丹羽克樹, 塩谷彰浩. 当科における唾液腺内視鏡併用唾石摘出術. 第112回日本耳鼻咽喉科学会. 京都. 2011.05.
 - 20) 塩谷彰浩. 頭頸部癌治療 一最近の知見一 喉頭・下咽頭癌に対する経口的咽喉頭部分切除術. (ワークショップ) 第36回日本外科系連合学会. 東京. 2011.06.
 - 21) 塩谷彰浩. 経口的咽喉頭部分切除術. (特別講演) 第18回近畿頭頸部腫瘍懇話会. 大阪. 2011.06.
 - 22) 山下拓, 宮本俊輔, 荒木幸仁, 塩谷彰浩. シスプラチン耐性機構における MRE11/RAD50/NBS1 複合体の関与と変異型 NBS1 遺伝子導入による増感治療. 第35回日本頭頸部癌学会. 名古屋. 2011.06.
 - 23) 富藤雅之, 荒木幸仁, 山下拓, 塩谷彰浩. 咽喉頭癌に対する経口的切除術 下咽頭・声門上癌に対する Transoral videolaryngoscopic surgery(TOVS). 第35回日本頭頸

部癌学会. 名古屋. 2011.06.

- 24) 田中伸吾, 富藤雅之, 栗田昭宏, 溝上大輔, 松延毅, 塩谷彰浩. 放射線化学療法が無効であった外耳道癌頸部リンパ節転移に対し、S-1 が奏功した 1 例. 第 35 回日本頭頸部癌学会. 名古屋. 2011.06.
- 25) 姫野哲宏, 荒木幸仁, 鈴木洋, 丸山祐一郎, 富藤雅之, 塩谷彰浩. 緊急気管切開術により両側気胸を発症した喉頭癌の 1 例. 第 108 回日耳鼻埼玉県地方部会. さいたま. 2011.06.
- 26) 原田栄子, 富藤雅之, 田中伸吾, 鈴木洋, 荒木幸仁, 松延毅, 塩谷彰浩. 喉頭静脈性血管奇形に対して硬化療法を施行した 1 例. 第 108 回日耳鼻埼玉県地方部会. さいたま. 2011.06.
- 27) 吉本世一, 長谷川泰久, 松塚崇, 塩谷彰浩, 高橋克昌, 甲能直幸, 吉田知之, 北野博也. 低侵襲と個別化を目指す頸部郭清術 本邦での頭頸部癌センチネルリンパ節生検における臨床の現状. 第 35 回日本頭頸部癌学会. 名古屋. 2011.06.
- 28) 塩谷彰浩. 経口的に行う咽喉頭低侵襲手術. (特別講演) 第 42 回沖縄耳鼻咽喉科懇話会, 那覇. 2011.07.
- 29) 松延毅, 栗岡隆臣, 宮川義弘, 塩谷彰浩. Sialendoscope を用いた低侵襲手術の現状. 第 24 回日本口腔・咽頭科学会. 広島. 2011.09.
- 30) 松延毅, 丹羽克樹, 山下拓, 荒木幸仁, 塩谷彰浩. 培養コルチ器における半夏瀉心湯の保護効果についての検討. (シンポジウム) 第 27 回日本耳鼻咽喉科漢方研究会. 東京. 2011.10.
- 31) 山下拓, 松延毅, 丹羽克樹, 荒木幸仁, 塩谷彰浩. 化学放射線療法による口内炎に対して半夏瀉心湯が奏功した上咽頭癌の一例 (シンポジウム) 第 27 回日本耳鼻咽喉科漢方研究会. 東京. 2011.10.
- 32) 荒木幸仁, 塩谷彰浩. 声帯内注入術一何をどこに: 適応と限界 「BIOPEX 注入術」. (シンポジウム) 第 56 回音声言語医学会. 東京. 2011.10.
- 33) 富藤雅之, 塩谷彰浩. 音声障害の評価と治療 「喉頭鏡検査で何が解るか」. (ポス

トコングレスセミナー) 第 56 回音声言語医学会. 東京. 2011.10.

- 34) 富藤雅之, 田中伸吾, 鈴木洋, 荒木幸仁, 塩谷彰浩. 喉頭肉腫に対して Laser cordectomy type Vb+c+d を施行した 1 例. 第 32 回東日本音声外科研究会. 東京. 2011.10.
- 35) 溝上大輔, 丸山祐一郎, 富藤雅之, 北川洋子, 荒木幸仁, 塩谷彰浩. 経口的声門上・下咽頭部分切除術後の嚥下機能. 第 56 回音声言語医学会. 東京. 2011.10.
- 36) 田中雄也, 溝上大輔, 山下拓, 塩谷彰浩. 小児の鼻腔 lobular capillary hemangioma の 2 例. 第 109 回日耳鼻埼玉県地方部会. さいたま. 2011.10.
- 37) 福森崇之, 田中伸吾, 宮川義弘, 上出大介, 山下拓, 松延毅, 塩谷彰浩. 頸部に発生した myxofibrosarcoma の 1 例. 第 109 回日耳鼻埼玉県地方部会. さいたま. 2011.10.
- 38) 塩谷彰浩. 経口的喉頭・下咽頭部分切除術. (特別講演) 第 61 回山形県耳鼻咽喉科疾患研究会. 山形. 2011.11.
- 39) 塩谷彰浩. 「アドバンストコース 頭頸部癌治療の最前線」 喉頭・下咽頭癌の経口的手術. 日耳鼻 第 25 回専門医講習会. 大阪. 2011.11.
- 40) 松延毅, 栗田昭宏, 塩谷彰浩, 田村敦, 和田佳郎. 傾き感覚に対する過重力の影響. 第 70 回日本めまい平衡医学会. 千葉. 2011.11.
- 41) 松延毅, 栗岡隆臣, 丹羽克樹, 佐藤泰司, 塩谷彰浩. 音響外傷に対する水素ガス吸入による内耳保護効果の検討. 第 21 回日本耳科学会. 宜野湾. 2011.11.
- 42) 荒木幸仁, 富藤雅之, 鈴木洋, 塩谷彰浩. 声帯内注入術 - BIOPEX を用いた声帯内注入術. (ワークショップ「反回神経麻痺の治療」) 第 63 回日本気管食道科学会. 名古屋. 2011.11.
- 43) 栗田昭宏, 松延毅, 塩谷彰浩, 田村敦, 和田佳郎. 頭部 roll 傾斜時の自覚的重力軸方向と自覚的身体軸方向の測定. 第 70 回日本めまい平衡医学会. 千葉. 2011.11.
- 44) 溝上大輔, 荒木幸仁, 田中伸明, 鈴木洋, 井上誠, 長谷川護, 塩谷彰浩. センダイウイルスベクターを用いたラット気管狭窄モデルへの遺伝子導入. 第 63 回日本気管食

道科学会. 名古屋. 2011.11.

- 45) 田中伸吾, 富藤雅之, 荒木幸仁, 塩谷彰浩. 下咽頭滑膜肉腫に対し、**Transoral videolaryngoscopic surgery: TOVS** を行った 1 例. 第 63 回日本気管食道科学会. 名古屋. 2011.11.